



平成29年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年11月11日

上場会社名 中央可鍛工業株式会社 上場取引所 名  
 コード番号 5607 URL <http://www.chuokatan.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 武山 尚生  
 問合せ先責任者 (役職名) 経営管理部長 (氏名) 磯部 光邦 (TEL) 052-805-8600  
 四半期報告書提出予定日 平成28年11月11日 配当支払開始予定日 平成28年12月5日  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年3月期第2四半期の連結業績(平成28年4月1日～平成28年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第2四半期	10,580	△7.1	0	△99.8	173	△73.9	24	△95.5
28年3月期第2四半期	11,389	0.9	217	△17.4	666	24.2	553	32.6

(注) 包括利益 29年3月期第2四半期 △1,053百万円( -%) 28年3月期第2四半期 559百万円( 409.1%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第2四半期	1.71	—
28年3月期第2四半期	38.05	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
29年3月期第2四半期	25,737	16,714	63.1
28年3月期	25,621	17,852	67.8

(参考) 自己資本 29年3月期第2四半期 16,242百万円 28年3月期 17,373百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年3月期	—	4.50	—	5.50	10.00
29年3月期	—	5.00	—	—	—
29年3月期(予想)	—	—	—	5.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成29年3月期の連結業績予想(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	22,500	0.2	400	28.5	820	△24.3	500	△44.2	34.36

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)  
 新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	29年3月期2Q	15,400,000株	28年3月期	15,400,000株
② 期末自己株式数	29年3月期2Q	851,185株	28年3月期	851,125株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	29年3月期2Q	14,548,824株	28年3月期2Q	14,548,783株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であります。この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が入手している情報及び合理的であると判断できる一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
(4) 追加情報	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府の景気対策により緩やかな回復基調が継続しましたが、相次ぐ自然災害もあって、先行き不透明な状況で推移いたしました。世界経済におきましては、米国や欧州の景気は総じて堅調に推移いたしました。英国のEU離脱問題やアジアの新興国経済減速等により予断を許さない状況が続いております。

当社グループの主要取引先であります自動車業界は、熊本地震による一時的な生産台数の減少、軽自動車の販売減少などが続く国内市場に対し、海外では、北米市場が引き続き好調に推移いたしました。産業機械部品につきましては、中国をはじめアジア諸国の成長鈍化に伴い弱含みで推移いたしました。

この様な環境の下、当第2四半期連結累計期間の売上高は105億80百万円（前年同期比7.1%減少）、営業利益は0百万円（前年同期比99.8%減少）、経常利益は1億73百万円（前年同期比73.9%減少）、親会社株主に帰属する四半期純利益は24百万円（前年同期比95.5%減少）となりました。

セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

#### ① 可鍛事業

当セグメントにおきましては、熊本地震により熊本工場が被災し、一時操業停止の状況となりました。懸命な復旧活動、関係者皆様の協力を得て、以前の状態までに回復いたしました。当社グループでは、売上高は101億73百万円（前年同期比7.4%減少）、セグメント利益（営業利益）は4億41百万円（前年同期比33.5%減少）となりました。

#### ② 金属家具事業

当セグメントにおきましては、伸び悩む家具市場の中、モデルチェンジや新商品開発による拡販活動に取り組んでまいりました結果、当社グループでは、売上高は4億6百万円（前年同期比2.8%増加）、セグメント損失（営業損失）は14百万円（前年同期はセグメント損失22百万円）となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間の総資産は257億37百万円となり、前連結会計年度末に比べ1億16百万円増加いたしました。主な要因は、現金及び預金の増加などにより流動資産が6億35百万円増加し、機械装置及び運搬具の減少などにより固定資産が5億18百万円減少したことによるものであります。

負債の部は、前連結会計年度末に比べ12億54百万円増加し、90億23百万円となりました。主な要因は、その他（設備関係電子記録債務など）の増加などにより流動負債が4億14百万円増加したこと、また長期借入金の増加などにより固定負債が8億40百万円増加したことによるものであります。

純資産の部は、前連結会計年度末に比べ11億38百万円減少し、167億14百万円となりました。主な要因は、為替換算調整勘定の減少などによるものであります。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成29年3月期の連結業績予想につきましては、業績等を勘案し、平成28年6月2日に公表いたしました業績予想を修正しております。詳しくは本日（平成28年11月11日）発表いたしました「平成29年3月期第2四半期連結累計期間の業績予想値と実績値との差異並びに通期連結業績予想値の修正に関するお知らせ」をご参照下さい。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

(4) 追加情報

(繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用)

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日)を第1四半期連結会計期間から適用しております。

## 3. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成28年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	2,460,872	3,048,868
受取手形及び売掛金	4,508,202	3,895,238
電子記録債権	641,002	1,305,826
有価証券	32,582	30,069
商品及び製品	764,838	685,807
仕掛品	426,519	431,466
原材料及び貯蔵品	500,062	518,547
その他	258,096	311,831
流動資産合計	9,592,177	10,227,654
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	2,057,649	1,845,002
機械装置及び運搬具(純額)	5,524,303	4,685,620
工具、器具及び備品(純額)	578,791	544,622
その他(純額)	1,861,773	2,505,771
有形固定資産合計	10,022,517	9,581,017
無形固定資産		
その他	501,660	695,238
無形固定資産合計	501,660	695,238
投資その他の資産		
関係会社出資金	2,906,933	2,707,229
その他	2,601,286	2,530,040
貸倒引当金	△3,200	△3,200
投資その他の資産合計	5,505,019	5,234,070
固定資産合計	16,029,197	15,510,325
資産合計	25,621,374	25,737,980

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成28年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,116,949	1,907,963
電子記録債務	408,522	1,895,559
短期借入金	128,100	108,360
1年内返済予定の長期借入金	242,614	254,324
未払法人税等	38,780	23,209
賞与引当金	278,374	290,221
その他	1,212,518	1,360,529
流動負債合計	5,425,859	5,840,167
固定負債		
長期借入金	879,120	1,520,333
役員退職慰労引当金	125,261	134,537
環境対策引当金	12,461	8,327
退職給付に係る負債	70,735	75,538
その他	1,255,705	1,444,933
固定負債合計	2,343,284	3,183,669
負債合計	7,769,143	9,023,837
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,036,000	1,036,000
資本剰余金	574,405	574,405
利益剰余金	13,572,811	13,517,695
自己株式	△282,685	△282,707
株主資本合計	14,900,531	14,845,393
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	703,673	666,327
為替換算調整勘定	1,656,319	643,023
退職給付に係る調整累計額	113,185	87,372
その他の包括利益累計額合計	2,473,179	1,396,724
非支配株主持分	478,520	472,025
純資産合計	17,852,230	16,714,142
負債純資産合計	25,621,374	25,737,980

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)
売上高	11,389,913	10,580,197
売上原価	10,164,890	9,575,116
売上総利益	1,225,022	1,005,080
販売費及び一般管理費	1,007,664	1,004,684
営業利益	217,357	396
営業外収益		
受取利息	6,364	2,379
受取配当金	25,122	23,643
持分法による投資利益	347,421	248,925
その他	81,791	48,879
営業外収益合計	460,700	323,827
営業外費用		
支払利息	9,572	6,751
為替差損	—	141,226
その他	2,266	2,480
営業外費用合計	11,839	150,457
経常利益	666,218	173,766
特別損失		
固定資産除却損	1,126	7,005
災害による損失	—	207,356
特別損失合計	1,126	214,362
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前 四半期純損失(△)	665,091	△40,595
法人税、住民税及び事業税	68,889	2,674
法人税等調整額	48,132	△65,257
法人税等合計	117,022	△62,583
四半期純利益	548,069	21,987
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△5,629	△2,915
親会社株主に帰属する四半期純利益	553,698	24,903



## 四半期連結包括利益計算書

## 第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)
四半期純利益	548,069	21,987
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△114,520	△36,824
為替換算調整勘定	101,021	△565,344
退職給付に係る調整額	△38,956	△25,812
持分法適用会社に対する持分相当額	63,961	△447,951
その他の包括利益合計	11,505	△1,075,933
四半期包括利益	559,575	△1,053,945
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	565,574	△1,051,551
非支配株主に係る四半期包括利益	△5,999	△2,393

## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第2四半期連結累計期間(自 平成28年4月1日 至 平成28年9月30日)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第2四半期連結累計期間(自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	可鍛事業	金属家具事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	10,994,421	395,491	11,389,913	—	11,389,913
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	10,994,421	395,491	11,389,913	—	11,389,913
セグメント利益又は損失(△)	665,070	△22,035	643,035	△425,677	217,357

(注) 1 セグメント利益又は損失(△)の調整額△425,677千円は、各報告セグメントに配賦していない全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第2四半期連結累計期間(自 平成28年4月1日 至 平成28年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	可鍛事業	金属家具事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	10,173,252	406,944	10,580,197	—	10,580,197
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	10,173,252	406,944	10,580,197	—	10,580,197
セグメント利益又は損失(△)	441,861	△14,274	427,587	△427,191	396

(注) 1 セグメント利益又は損失(△)の調整額△427,191千円は、各報告セグメントに配賦していない全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

平成29年3月期 第2四半期決算発表 参考資料

中央可鍛工業株式会社  
(コード番号 5607)

連 結 情 報

(1) 連結中間期の業績の推移

(百万円)

期 別	連結売上高	連結営業利益	連結経常利益	親会社株主に帰属する四半期純利益
平成29年3月中間期 (対前年増減率)	10,580 △ 7.1%	0 △ 99.8%	173 △ 73.9%	24 △ 95.5%
平成28年3月中間期	11,389	217	666	553
平成27年3月中間期	11,281	263	536	417
平成26年3月中間期	10,971	142	506	340
平成25年3月中間期	11,171	513	677	443

(2) 連結部門別売上高

	平成29年3月中間期	平成28年3月中間期	増減	増減率
可鍛自動車部品	8,287	8,808	△521	△ 5.9%
可鍛産業用機械部品	1,887	2,186	△299	△ 13.7%
可鍛事業計	10,174	10,994	△820	△ 7.4%
金属家具事業	406	395	11	2.8%
合 計	10,580	11,389	△809	△ 7.1%

(3) 連結通期の業績予想と業績推移

(百万円)

期 別	連結売上高	連結営業利益	連結経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益
平成29年3月期予想 (対前期増減率)	22,500 0.2%	400 28.5%	820 △ 24.3%	500 △ 44.2%
平成28年3月期	22,451	311	1,083	896
平成27年3月期	23,529	601	1,330	1,080
平成26年3月期	22,381	295	985	673
平成25年3月期	21,452	606	1,046	683

(4) 営業利益増減要因 (対前年同期比較)

増 益 要 因	金 額	減 益 要 因	金 額
原価改善努力	149	売上減少による利益減	228
原材料等仕入価格	141	震災によるロスコスト	128
		価格改定他	121
		その他	30
計	290	計	507
差引：営業利益		減益	△ 217

(5) 連結設備投資額の状況

(百万円)

	平成29年3月期 (計 画)	平成28年3月期 (実 績)	平成27年3月期 (実 績)
設 備 投 資 額	2,970	2,257	1,728
減 価 償 却 費	1,800	1,667	1,551

平成29年3月期 第2四半期決算発表 参考資料

中央可鍛工業株式会社  
(コード番号 5607)

個 別 情 報

(1) 中間期の業績の推移

(百万円)

期 別	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益
平成29年3月中間期 (対前年増減率)	9,991 △ 5.7%	△ 28 △ 118.2%	107 △ 59.1%	△ 66 △ 131.1%
平成28年3月中間期	10,599	158	262	212
平成27年3月中間期	10,365	208	300	209
平成26年3月中間期	10,166	299	400	272
平成25年3月中間期	10,512	367	457	271

(2) 部門別売上高

	平成29年3月中間期	平成28年3月中間期	増減	増減率
可鍛事業				
自動車部品	8,287	8,808	△521	△ 5.9%
産業用機械部品	1,341	1,461	△120	△ 8.2%
可鍛事業計	9,628	10,269	△641	△ 6.2%
金属家具事業	363	330	33	10.0%
合 計	9,991	10,599	△608	△ 5.7%

(3) 通期の業績推移

(百万円)

期 別	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
平成28年3月期	20,932	234	548	447
平成27年3月期	21,246	430	729	584
平成26年3月期	20,458	424	724	491
平成25年3月期	20,177	490	756	483